

Japanese B – Higher level – Paper 1
Japonais B – Niveau supérieur – Épreuve 1
Japonés B – Nivel superior – Prueba 1

Wednesday 4 May 2016 (afternoon)

Mercredi 4 mai 2016 (après-midi)

Miércoles 4 de mayo de 2016 (tarde)

1 h 30 m

Text booklet – Instructions to candidates

- Do not open this booklet until instructed to do so.
- This booklet contains all of the texts required for paper 1.
- Answer the questions in the question and answer booklet provided.

Livret de textes – Instructions destinées aux candidats

- N'ouvrez pas ce livret avant d'y être autorisé(e).
- Ce livret contient tous les textes nécessaires à l'épreuve 1.
- Répondez à toutes les questions dans le livret de questions et réponses fourni.

Cuaderno de textos – Instrucciones para los alumnos

- No abra este cuaderno hasta que se lo autoricen.
- Este cuaderno contiene todos los textos para la prueba 1.
- Conteste todas las preguntas en el cuaderno de preguntas y respuestas.

Blank page
Page vierge
Página en blanco

問題 A

ファストフィッシュ

[2013/05/10]



- ① 最近、スーパーなどで、「ファストフィッシュ」というマークがついた商品を見かけます。ハンバーガーなどのファーストフードは、買ってすぐに食べられることが特徴ですが、「ファストフィッシュ」も、手軽にすばやく食べられる魚です。どんな目的で「ファストフィッシュ」マークができたのでしょうか。
- ② すいさんちょう 水産庁の調べによると、2001年に日本人は一年に一人40.2kgの水産物を食べていましたが、2010年にはこれは29.5kgに減ってしまいました。つまり、日本人は「魚ばなれ」をしているのです。それは どうしてなのでしょう。別に日本人が魚がきらいになったわけではありません。魚は ほねが あって、食べるのが大変、どうやって料理したらいいかわからない、生ゴミが くさいなど、現代のライフスタイルに合わないことが魚ばなれの原因になっているようです。
- ③ そこで、ある程度準備がしてあって、家での料理に時間や手間がかからないもの、すぐに食べられるもの、気軽に買える価格の商品に「ファストフィッシュ」マークがつけられるようになりました。
- ④ それでは、どんな商品が「ファストフィッシュ」と みとめられるのでしょうか。すでに味がついていて、トレーのまま電子レンジで数分温めると、すぐに食べられる商品です。子育てしながら働いているお母さんや、一人暮らしのお年よりに人気だそうです。
- ⑤ ファストフィッシュを使うことで、でんどうき 伝統的な魚食文化が ひはん こわされてしまうという批判のこえも ありますが、魚がもっと簡単に食べられるようになるのは、うれしいことなのではないのでしょうか。

1884

😊 いいね!

参考 : <http://news.mynavi.jp> (2013)

Turn over / Tournez la page / Véase al dorso

問題 B

こがたばん 雑誌の小型版増える

- ① 最近、同じ雑誌で、サイズが違う物を見たことはありませんか。大人の女性むけ雑誌を中心に、「小型版」を同時に発行する出版社が増えています。雑誌の小型版には、どんなねらいがあるのでしょうか。
- ② 去年の5月、小学館が「Domani」という30代女性むけファッション雑誌で、通常版と同時に小型版を出しました。大きさは80%、重さは約60%です。「持ち運びやすい」とよく売れ、雑誌の小型版は他の出版社にも広がりました。
- ③ 本屋さんはどう受け止めているのでしょうか。八重洲ブックセンター本店の雑誌売り場の安田さんは、「並べるのはパズルのようで大変ですが、なれました。雑誌の売上は減っています。出版社がなんとかして売ろうと出したアイデアなので、商店としてもがんばって売れるきっかけを作りたい。」と話していました。
- ④ 集英社は28日、30才前後の女性読者が多いまんが雑誌「Cocohana」で小型版を出します。紙代やいんさつ代が少し安くなるほか、ふろくもつかないので、通常版より100円安くできました。編集長は「同じ物でも、サイズが小さいと『かわいい!』と思うことがありますよね。大人にもまんが雑誌をもう一度手に取ってもらえたら。」と言います。
- ⑤ 子どもむけのまんが雑誌でも、小型版が出る可能性はあるのでしょうか。ポイントはふろくです。雑誌が小さいと、ふろくがつけられないので、子どもむけの雑誌はどうしても大きくなってしまいます。「子どもむけの雑誌はふろくが重要なので、小型化は難しいかもしれません。」と出版社の人は話していました。出版社が雑誌を売る戦略は、読者の年代や求めるものによって変わるようです。



問題 C

ごみゼロの日 5月30日

① 5月30日は「五三〇(ごみゼロ)」の日で、日本各地でごみを減らす取り組みが行われています。きっかけは、1975年に愛知県で始まった活動です。



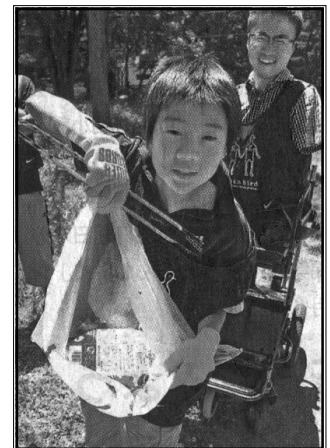
おたけ 乙武さん

② 先日、ごみひろい活動に参加してみました。参加したのは、作家のおたけさんが始めた「グリーンバード新宿」の活動です。グリーンバードは、ごみひろいのボランティア団体で、日本各地やフランス、シンガポールなどでも活動しています。

③ この日のそうじ場所は、おたけさんが卒業した早稲田大学に近い戸山公園やまわりの道路です。ここでは毎月第3土曜日に ごみひろいをしていて、約60人が参加しました。

④ もえるごみと もえないごみを分けるふくろ、ごみをはさむトングと手袋が配られると、参加者はゆっくり歩きながら ごみを探し始めました。参加していた小学生たちも、たばこの すいがらや おかしの つつみ紙などを見つけ、次々とふくろに入れました。「子どもは目がいいので、ごみを見つけるのが得意だよなあ。」と話すおたけさんも、子どもたちと いっしょに ごみひろいをしました。公園や団地での活動は約1時間半で終わりました。集めたごみは、大人数人がかりで やっと持てる りょうに なりました。

⑤ おたけさんがこの活動を始めたのは、今年の2月です。「東京は働く人ばかりではなく、色々な世代の人が くらしている。世代の かべをこえて なかよくなれる場を作れないか。」と考えました。そこで、活動中も ごみを だまって ひろうのではなく、たくさん話すことを大切にします。おたけさんも道行く人に あいさつをしていました。活動中も大人が重い さくを持ち上げ、子どもが みぞにある ごみをひろうなど、世代をこえて協力する すがたが見られました。



⑥ これからもみんなで協力して環境をよくする活動がますます さかんになるでしょう。

参考 : 2014年5月30日づけ朝日小学生新聞

「武田君は、楽器とか、興味あるの？」
ときいた。

「ああ。おれ、もともと父親がジャズとか好きで、趣味でペットやってたから。小さいころは地元のライブハウスでえんそうするのを、見に行ったり」

25

ペットというのは、トランペットの略だ。私たちもよく同じ言い方をする。

「そうなんだ。すてきなお父さんだね。今もやってるの？」

「うちの親父、死んだから」

まばたきしかけて、できなかつた。

30

「今はもう、母親も再婚して、そいつは音楽とか全然興味ないから、ライブとか見に行くこともなくなつたけど」

島本理生 『ごっか、君へ Girls』（二〇一二年）

問題 D

きよしの夜

「かぜ ひいたら大変だし、とりあえず、そのファミレスでも行こうか」

武田君が提案して、私はうなずいた。

暖房のきいた店内に入り、席に着いて、おしぼりを広げて手をぬぐうと、その温かさに指先がとけそうな気がした。

5 二人ともドリンクバーをたのんで、紅茶とコーラを交互に飲みながら、共通の話題を探した。〈中略〉
でもすぐに話題はつきてしまつて、武田君は時間を持てあましたように左手くびをさすつていた。

きっと私といつもつまらないんだらうな。そんなことを思いながら、コップの水滴の広がったテーブルを見下ろしていたら

「そういえばさ、文化祭のとき、吹奏楽部のえんそう、すごかったね」

10 武田君が言ったので、私はちよつとびっくりして

「一か所だけ、間違えちゃったんだけど」

とこえを小さくして答えた。

「全然、分かんなかった。前塾さんのトロンボーンでさ、なんか大変そうだね。女の子が持つには大きいし、ぼーっていう低いけどいきおいある音も、ならすのが難しそうでさ」

15 「うん。他のパートと違って、先輩と二人きりだから、よけいにかんばって音を出さないとイケなくて。」

〈中略〉

そう言い終えたとき、武田君の目が、ふつとするどいひかりをこぼした気がした。

「あのときの、前塾さんの真剣な顔、なんか、感動した」

私はびっくりして、なんだかはずかしくなった。

20 それをごまかすために

問題 E

ロボットの授業、おもしろい！

- ① 「今日のミッションを発表します。ロボットを災害現場と病院にむかわせて、スタート地点に もどしてください。」
- ② 先生が明るいこえで 3 人一組の 11 チームに よびかけました。災害現場は、1m² のマットの上です。先生のこえで、生徒はパソコンのマウスを動かし始め、ロボットにデータを送信し始めました。「あ～あ、まがりすぎた！」ロボットは最初、予想外の動きばかりしていましたが、生徒はすぐに違う数字をパソコンにうって、プログラムを直し、ロボットを正しい方向に動かしました。
- ③ ロボットの基本動作は「進む」、「まがる」、「止まる」の三つですが、同じミッションでもプログラムのしかたは いくつもあります。どれだけ速く、正確に目的地までロボットを動かせるかが、うでの見せ所です。そのためには、タイヤを動かすモーターの回転数、強さと動く時間を正しく計算しなければなりません。例えば、ロボットをカーブさせるには、かたほうのタイヤだけ動かす方法もありますし、左右のタイヤの回転数を変える方法もあります。計算を間違えると、ロボットが止まってしまったり、うまく まがれなかったりします。でも、生徒は ほとんど先生に助けを求めないで、自分たちで問題の解決法を色々考えていました。生徒は、「少しの数字の違いで動きが変わるのが とても不思議です。科学はおもしろい！」と目をかがやかせていました。
- ④ 先生は「課題を解決する楽しさを生徒に知ってほしい。そして、科学が好きになってほしい。大阪は昔から、物作りがさかんな所だから、生徒たちにも iPad を使う側の人間ではなく、作る側の人間に育ってほしい。」と話していました。



参考 : <http://www.yomiuri.co.jp> (2014)